



龍谷大学シンポジウム ―日本料理の国境線―

Program

開会の辞

挨拶 赤松 徹真(龍谷大学 学長)

【第1部】

- 趣旨説明「今なぜ国境線なのか？」
伏木 亨(龍谷大学農学部 食品栄養学科 教授)
- 研究者VS.料理人
川崎 寛也(味の素株式会社) vs 才木 充(直心房さいき)
山崎 英恵(龍谷大学農学部 食品栄養学科 准教授) vs 高橋 拓児(木乃婦)

― 試食(3品)―

プレゼンテーションで紹介する
お料理をご試食いただきます。

【第2部】

- プレゼンテーション「国境線はどこにあるのか？」
栗栖 正博(たん熊北店) 佐竹 洋治(竹茂楼)
下口 英樹(平等院表参道竹林) 宗川 裕志(大和学園日本料理学科長)
高橋 義弘(瓢亭) 中村 元計(相伝 京の味 なかむら)
村田 吉弘(菊乃井) 吉田 修久(修伯) ※五十音順
- 対談「超えるべきか、超えないべきか」
村田 吉弘 伏木 亨 (司会)山崎 英恵

挨拶 栗栖 正博(日本料理アカデミー 副理事長)

閉会の辞

日時 2016年2月11日(木・祝)
13時～16時 (開場 12時30分)

会場 ANAクラウンプラザホテル京都(二条城前)
2階平安の間

定員 300名 ※申込多数の場合は、抽選とさせていただきます。

参加費 無料(要事前申込)

応募方法 インターネット専用申込フォーム

応募期限 2016年1月22日(金)

■主催 龍谷大学(食と農の総合研究所附属「食の嗜好研究センター」)

■共催 NPO法人日本料理アカデミー、日本料理ラボラトリー

■お問い合わせ先 龍谷大学学長室(広報) Tel 075-645-7882

シンポジウム参加者を募集いたします。参加お申込みは下記のホームページからお申し込みください。
※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。予めご了承ください。なお、ご参加いただける方には、応募期限以降にメールにてご案内させていただきます。

http://www.ryukoku.ac.jp/sympo_0211_shoku/

You,
Unlimited

